



よみきかせボランティアのための

# おすすめえほん

2017  
夏号

小学1・2年に  
おすすめ

## 『わたし』

谷川俊太郎/ぶん 長新太/え 福音館書店(約3分)

わたし



「わたし」は、やまぐちみちこ 5歳。でも男の子から見ると女の子。お兄ちゃんから見ると妹。両親から見ると娘のみちこ。さっちゃんから見るとお友だち。犬から見ると人間。「わたし」はひとりなのに、視点が変わると呼び名も変わります。リズム感のある簡潔な言葉とユーモラスな絵がぴったりの絵本。



子どもに読み聞かせをする人のための  
参考資料⑨

## 『読み聞かせわくわくハンドブック 家庭から学校まで』

代田知子/著 一声社

読み聞かせの魅力や、絵本の選び方などをわかりやすく語る読み聞かせの入門書。読み聞かせ会の運営方法やプログラムの立て方など実践的なアドバイスも豊富。



## 『歯いしゃのチュー先生』

ウィリアム・スタイブ/さく うつみまお/やく 評論社(約9分)

ネズミのチュー先生は腕利きの歯医者です。でもネコやその他の危険な動物の治療はしません。ある日、歯が痛くてたまらないキツネを特別に治療してあげることに。ところが痛みが落ち着くと、キツネはチュー先生がおいしそうにみえてきます。それに気付いたチュー先生と奥さんは一計を案じます。

小学3・4年に  
おすすめ



小学5・6年に  
おすすめ

## 『ちょうちんまつり』

唐亜明/文 徐楽楽/絵 福音館書店(約12分)

お百姓の王七(わんちい)は、提灯祭りの日、いつもより畑仕事を早く終えて家に帰ろうとします。ところがある洞穴で、二人の老人がさしている碁を見物しているうちに、何百年もの時間がたってしまいます。もとの時代に戻るためには、月の白ウサギに木の実を、竜に水をもらわなくてはなりません。中国の古典『列仙全伝』から再話。



県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について、「よみきかせ相談会」を実施しています。

子ども室カウンターでも、ご質問などをお伺いしています。



発行：福井県立図書館子ども室  
(2017.6発行)

〒918-8113 福井市下馬町 51-11  
Tel. 0776-33-8860

福井県 図書館

検索